



新たなムーンショット目標検討のための ビジョン策定に関する、調査研究について

JSTムーンショット型研究開発事業 ミレニアプログラム(MILLENNIA)
[Multifaceted Interdisciplinary challenges for New Normal Initiatives]

令和3年9月16日

国立研究開発法人科学技術振興機構

ムーンショット型研究開発事業/ミレニアプログラム[MILLENNIA] (新たな目標検討のためのビジョン策定)

- ムーンショット型研究開発制度では、超高齢化社会や地球温暖化問題など重要な社会課題に対し、ビジナリー会議の提案等も踏まえ、人々を魅了する野心的な目標を国が設定し、挑戦的な研究を推進。
- 同制度では、社会環境の変化等に応じて目標を追加することとしており、コロナ禍による経済社会の変容を想定し、我が国の将来像に向けた新たな目標を検討。
- JSTでは、令和2年9月～11月に若手研究者等を中心にビジョン提案の公募を行い、129件の提案の中から選考した結果、令和3年1月に21チームを採択。ビジナリーリーダーの指導の下、各チームが調査研究を実施中。

ムーンショット目標

目標1：2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現

目標2：2050年までに、超早期に疾患の予測・予防をすることができる社会を実現

目標3：2050年までに、AIとロボットの共進化により、自ら学習・行動し人と共生するロボットを実現

目標4：2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現

目標5：2050年までに、未利用の生物機能等のフル活用により、地球規模でムリ・ムダのない持続的な食料供給産業を創出

目標6：2050年までに、経済・産業・安全保障を飛躍的に発展させる誤り耐性型汎用量子コンピュータを実現

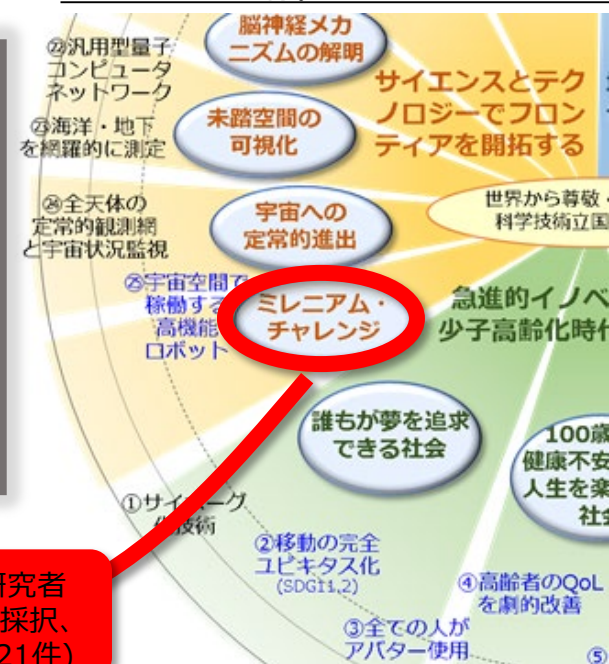
目標7：2040年までに、主要な疾患を予防・克服し100歳まで健康不安なく人生を楽しむためのサステナブルな医療・介護システムを実現

目標X：新たなムーンショット目標(※)

社会環境の変化



ビジナリー会議提言／13のビジョン



次代を担う若手研究者を中心に提案公募採択、調査研究の実施(21件)

“Moonshot for Human Well-being”

(人々の幸福に向けたムーンショット型研究開発)

(※)令和3年9月頃決定見込み

スケジュール

目標決定フェーズ（ミレニア・プログラム）

2021年1月～7月

21チームによる調査研究

- ・チームごとの調査研究
- ・複数チームによるディスカッション
- ・ビジナリーリーダーとの意見交換
- ・調査研究報告会（7月17・18日）

調査研究
チーム



ビジナリー
リーダー



外部有識者による報告書
査読・科学技術面の評価

7月 1次評価

ビジナリーリーダーによる目標候補案選定

8月 最終評価

新目標候補作り込み

ビジナリーリーダーによる目標候補選定

CSTIにおいて、目標決定

研究開発フェーズ

CSTIにおいて、目標決定

JSTがPDを任命（目標毎）

JSTがPMを公募・選考

研究開発を開始

目標A

PD

目標B

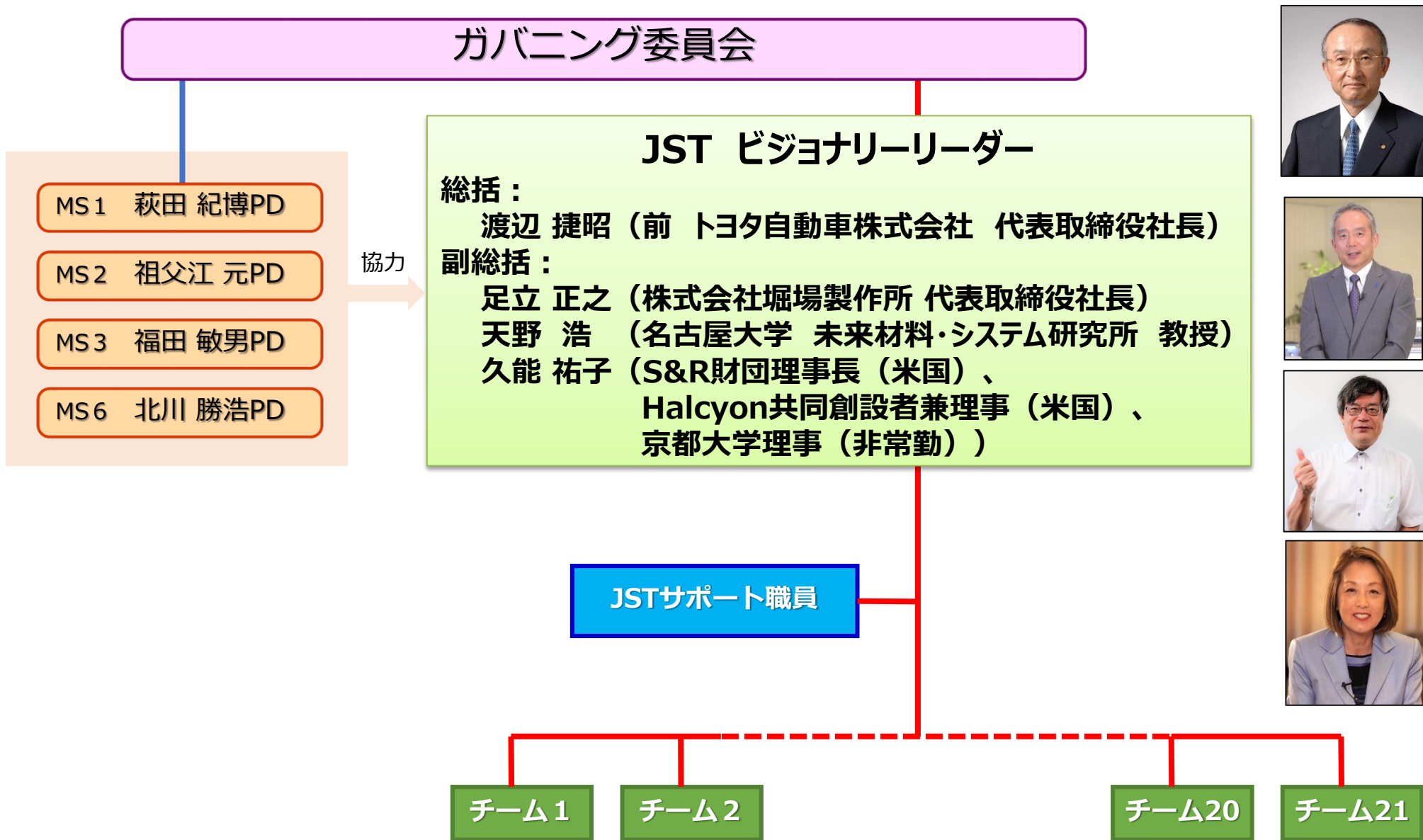
PM1

PM2

PM3

PM4

ミレニアプログラムにおけるJST内の評価・運営体制



＊）PD他有識者の協力のもと、選考を実施。